

科目名	看護倫理 Nursing Ethics		担当教員 (研究室番号)	安部 彰 (508)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	akira.abe@mcn.ac.jp					
履修年次	3年次前期	科目区分	専門科目・実践基盤看護学		選択区分	必修	単位数 (時間)	1(15)	授業形態	講義	科目等履修生	否
											オープンクラス	否
科目目的	看護実践に欠かせない倫理的思考・態度を養う。看護倫理の歴史・理論・主要概念を学び、看護における倫理問題について考察する。											
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	E 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につけている。(知識・理解)										
	関連するDP	A 人々の生命と人間としての尊厳及び権利を尊重し、共感的に関わる姿勢を身につけている。(姿勢・態度) B 多様な考え方や様々な背景を持つ人々の特徴を理解するための、幅広い教養を身につけている。(知識・理解)										
到達目標	1. 看護倫理の歴史を理解し、説明することができる。 2. 専門職倫理としての看護倫理について理解し、説明することができる。 3. ケアの倫理と看護倫理の主要概念を理解し、説明することができる。 4. 看護における倫理問題について理解し、考察することができる。											
成績評価方法 (基準)	平常点(コメントペーパー・レポート)(30%) 期末試験(70%)											
再試験の有無と基準等	再試験はレポート試験とする。ただし再試験では、評価に平常点は含まず、試験結果により可否のみを判定する。											
教科書	授業プリントを使用する。											
参考書等	授業時に適宜紹介する。											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待	倫理学を学ぶことで、他者だけではなく自己理解を深め、また倫理的想像力・感受性を養ってほしい。看護倫理の問題に本格的に直面するのは臨床に出てからであるが、それを他人事ではなく「私の」問題と受けとめ、意欲的に授業に参加してほしい。また毎回提出してもらうコメントペーパーは、教員と学生がコミュニケーションをとるための貴重なツールなので、積極的に活用してほしい。											
備考												
回	学習項目					学習内容					主担当教員	授業方法
1回	イントロダクション					授業の目的・意義などについて説明する。					安部	講義
2回	応用倫理としての看護倫理					生命倫理や医療倫理と比較しつつ看護倫理の特徴について解説する。					安部	講義
3回	専門職倫理としての看護倫理					専門職の倫理と看護の倫理綱領の要点(看護師の基本的責任など)について解説する。					安部	講義
4回	看護倫理の理論					「ケアの倫理」について解説する。					安部	講義
5回	看護倫理の主要概念					看護の倫理原則やアドボカシーなどについて解説する。					安部	講義
6回	看護における倫理問題①					看護における倫理問題の特徴について解説する。					安部	講義
7回	看護における倫理問題②					看護における具体的な倫理問題について考察する。					安部	講義
8回	まとめ					授業の要点のふりかえり。試験の説明。					安部	講義

学 習 課 題

・1～8回目課題(事後) : コメントペーパーの提出・評価(平常点16点)

・7回目課題(事前) : ミニ・レポートの提出・評価(平常点14点)

実務経験を活かした教育の取組

--